日本設備工業新聞

発行所
（株）日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031　野元第1ビル
電　話（03）3496－4774㈹
FAX（03）3464－1884
info@setubikougyo.co.jp
（購読料郵税共）年極8,000円

インフラ見える化へ

5カ年で施設の健全性を点検

地図表示・指標化して更新

社会資本整備審議会・交通政策審議会技術分科会技術部会は十一月十七日、東京・霞が関の中央合同庁舎三号館で第十六回社会資本メンテナンス戦略小委員会（委員長・家田仁東京大学・政策研究大学院大学教授）を開き、維持管理・更新に関する情報の共有化・見える化について検討した。施設の点検が一巡する最初の五年間を「インフラ健全性見える化五箇年」と位置づけ、健全性が低い施設は地図上に表示・指標化して老朽化対策を確実に実施する。

徳山技監

社整審・交政審は昨年十二月に今後の社会資本の維持管理・更新のあり方について答申。これを踏まえ、同小委は①点検・診断の資格制度の確立②地方公共団体の支援策③維持管理・更新に関する情報の共有化・見える化④メンテナンス技術の国際化――などの議論を進めている。

当日は国土交通省の徳山日出男技監が冒頭あいさつに立ち「維持管理・更新に係る情報の共有化・見える化について年内にも提言案をいただき、地方公共団体の支援策と合わせてパブリックコメントを実施したい。活発な議論を期待している」と述べた。

情報の共有化・見える化については各施設分野でデータベース化を推進する。国民・地域住民に対する情報の見える化の具体策では①施設の健全性などの集計情報の公表②点検結果の公表③維持管理情報ポータルサイトの開設④地域住民との共同点検――などを提示。また国、地方公共団体、民間企業、大学などの研究機関の情報の共有化では①施設情報の階層化②進捗状況・管理指標の共有③最新の技術関連情報の共有④メンテナンスに関する会議の設置・活用⑤設計・施工情報との連携⑥データの公開（研究・技術開発との連携）⑦相談窓口の設置――などに取り組んでいく。

メンテナンス戦略小委で検討

下水道データベース構築へ

国交省検討会　全国で資産・危機管理支援

国土交通省は十一月十四日、東京・千代田区のメタウォーター㈱本社会議室で第一回「持続的な下水道事業運営のためのデータベース構築に向けた検討会」を開催した。アセットマネジメント（資産管理）とクライシスマネジメント（危機管理）を支援するツールとして平成二十六～二十七年度の二カ年で下水道全国データベース（DB）を構築する。今年度中にプロトタイプによるDBを利用イメージを確認し、来年度から民間による活用策や簡易台帳システムについて検討していく。

新下水道ビジョンでは同データベースを事業主体のアセットマネジメントとクライシスマネジメントの支援ツールと位置づけている。具体的には事業管理計画の策定、ベンチマークによる効率的な事業展開、アカウンタビリティ（説明責任）の向上、災害時の情報共有と早期復旧などに活用していく。

初会合では増田隆司同省下水道企画課長があいさつに立ち「下水道の資産は八十兆円を超える半面、施設の老朽化など厳しい状況にある。ピンチをチャンスに変える契機としてデータベース、計画、補完という三つの要素でマネジメントを進めていく。下水道の資産や情報量は他のインフラに負けないものでトップランナーとしてのポテンシャルを秘めていると確信している」と述べ、活発な論議を促した。

有識者検討会がスタート

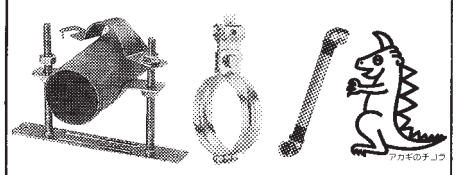
まちの将来像を確立

国土審　新国土計画で中間骨子案

国土審議会は十一月十四日、東京・霞が関の中央合同庁舎三号館会議室で第四回計画部会（部会長・奥野信宏中京大学総合政策学部教授）を開き、新たな国土形成計画の中間整理骨子案を打ち出した。個性ある地方の創生へ中長期的な「我がまちの将来像」を確立する。年内に中間整理を行い、来年夏頃をめどに最終報告をまとめる予定だ。

骨子案では本格的人口減少社会における国土の基本構想として地方と大都市圏の対流促進型国土づくりを強調。具体的には「グローバルに羽ばたき、ローカルに輝く国土」、「安定した社会を支える安心・安全な国土」へ市町村単位の将来像の確立をめざす。

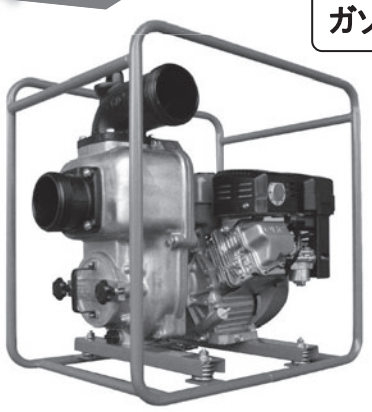
第4回計画部会を開催

配管支持金具
現場対応　プレハブ配管用
加工管


配管支持金具の
株式会社アカギ
本社　〒104-8251 東京都中央区新富1-19-2　☎03-3552-7331（大代表）
営業本部　☎03-3552-7091（代　表）
本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

TOTO

きれい除菌水*1のチカラで、
毎回手間なし除菌*2。
NEOREST
HYBRID SERIES
*1・試験機関:(財)北里環境科学センター・試験方法:電解水の除菌効力試験　・除菌方法:電解した水道水と菌液を混合し除菌効果を確認・試験結果:99%以上・効果効能:「きれい除菌水」は汚れを制御するもので、清掃不要になるものではありません。使用・環境条件(水質・便器形状など)によっては、効果が異なります。
*2・試験機関:(財)日本食品分析センター・試験方法:除菌効果試験　・除菌方法:電解した水道水により洗浄・対象部分:ノズル表面全体および通水路、便器ボウル面の便器洗浄部・試験結果:99%以上

TERADA
備えて安全シリーズ・・・全国の官公庁・工場に数々の納入実績！
非常出水対策、緊急排水用
大容量
防災・災害復旧に大活躍します。
ガソリンエンジン駆動

ETS-80・100

E-7N4（安全対策装備）
ディーゼルエンジン駆動

EP　据置式　2輪台車付　4輪台車付
株式会社 寺田ポンプ製作所
本社　〒635-8535　奈良県大和高田市東雲町3-17
TEL.0745(52)5101　FAX.0745(23)0013
東京　北関東　仙台　新潟　名古屋　静岡　大阪　岡山　高松　広島　福岡